

7. 取扱い及び保管上の注意	<p>取扱い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水分、湿気、強酸化剤、火源との接触厳禁。 ・破袋の原因になる乱暴な扱い（落下させたり、衝撃を加えたり、引きずる等）をしない。 <p>で荷扱いに気をつける。</p> <p>保管</p> <ul style="list-style-type: none"> ・常温屋内保管、湿気、水漏れ、直射日光は厳禁。 ・保管はパレット等の平面な場所に縦積みして、荷崩れ防止対策を施す。 ・長期保管により破損、荷崩れ、或いは製品の密着等を起こす場合があるので、過大な積み重ねや長期の保管は避ける。 <p>（原則として6ヶ月以内に使用して下さい）</p>
8. 暴露防止措置及び保護措置	<p>管理濃度 : 厚生労働省告示第73号に記載無し。</p> <p>許容濃度 : 日本産業衛生会記載無し。</p> <p>ACGIH勧告値 : 記載無し。</p> <p>その他 : 必要に応じ適宜、安全靴、安全防具（ヘルメット）滑り止め付き手袋、安全眼鏡等の防護具を装着する。</p>
9. 物理的及び化学的性質	<p>外 観 : 透明フィルム</p> <p>比 重 : 0.930~0.970</p> <p>融 点 : 130~140℃</p> <p>融解性 : 水に不溶</p>
10. 安定性及び反応性	<p>引火点 : 350℃付近。</p> <p>発火性 : 自然発火性、水との反応性はない。</p> <p>可燃性 : あり（消防法指定可燃物）。火炎、スパーク、火花等の接触により発火する。</p> <p>自己反応性 : 無し。</p> <p>安定性 : 常温で安定な物質。350℃以上で熱分解を起こし、CO、CO₂炭化水素及びその酸化物を発生する。</p> <p>反応性 : 水と反応性は無し。</p>
11. 有害性情報	<p>皮膚腐食性、刺激性、感作性、 : 特に知見無し(特別問題ないと考えて変異原生、生殖毒性、催奇形成 いる)。</p> <p>急性毒性、慢性毒性、癌原性 : なし(文献による)。</p>
12. 環境影響情報	<p>分解性、蓄積性、魚毒性 : 特に知見無し(特別問題ないと考えている)。</p>
13. 廃棄上の注意	<p>「廃棄物処理及び清掃に関する法律」に従って焼却又は埋め立てを行う。地方自治体の規制がある場合は、それに従うこと。</p>
14. 輸送上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・製品、梱包装に損傷を与えぬように乱暴な取り扱い、水濡れを避ける。 ・一般的な可燃物の取り扱い上の注意事項に留意して行う。
15. 適用法令	<p>保管 : 消防法(3000Kg以上は指定可燃物)</p> <p>廃棄 : 廃棄物の処理及び清掃に関する法律</p>
16. その他の情報	<p>本データシートは、当社の持つ知見を元に充分注意を払って作成しておりますが、この記載内容は通常の使用状態におけるものであり、特殊な条件下での安全性・引用文献の内容・全ての生体影響の網羅を保証するものではありません。使用におかれましては、適用法令に従うと共に、この製品安全シートを参考に、自社の使用に即した取扱い上の注意を検討確立し、安全に使用して戴きたくお願い致します。</p>